



## おかむら通信第 72 号

平成 23 年 4 月

今回の大災害により想像を超える被害に遭われたご家族、地域、親類のすべての人々に心からのお見舞いを申し上げます。

当院職員一同より

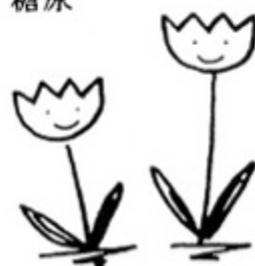
東北地方太平洋沖に起きた大地震、巨大津波の影響は、まず現地の方々とんでもないダメージを与えました。直後の原発事故の発生にともない 1 週間足らずのうちにその影響は様々に北海道から九州にまで及び始めています。アジアの、いや地球規模の問題ととらえて、各国の有識者・専門家たちは動き、すでにこの国の現実を把握し、問題点を認識し、短長期的な計画を討議し、すでに実行に移っています。我が国は素直に他国の意見を取り入れて行動に移すべきです。岡村胃腸科外科では物資や経済的支援を開始しています。引き続き起きた原発事故には、人災とも思える面が残念ながら見えてきています。マスコミ・政治家対策を徹底して、自分たちの批判者を封じ込めた企業の病根があらこちに現出していますね。

県の「千葉県 IT ネット」についてもう一度、

千葉県、千葉県医師会、千葉大学は「千葉県共用の地域医療連携システム」がもっと県民のために医療が効率的に行われるように地域共用医療連携パスを用い、その後 IT 化を目指します。そのシステムの基本になるのが EMI ネット（松戸市電子医療情報ネットワーク）です。そしてセキュリティを確保したインターネット上でドクターのどんな機種のコンピューターでも使えるものになります。まずは、千葉県の 2 次保健医療圏（香取海浜医療圏と夷隅長生医療圏）のために使われ、県内に広げることを目指します。

### 質問コーナー

- ①乳がん検診についての質問：乳がんキャンペーンが広く行われていてマンモグラフィーが精検のような誤解を生じているようですが、実はデジタル超音波の前にスクリーニングとして欧米では行われています。
- ②高齢者の血圧の考え方；高齢者の高血圧ほど治療が大切で、きちんとした服薬で血圧の変動が少なくなり、事故が減ってきます。
- ③どのような場合に腎不全に気をつけるのですか？；高齢になるに従いある程度、腎機能は低下します。慢性腎不全に近い状態になります。高血圧症、糖尿病、高脂血症を有する方は、適宜、チェックが必要です。



- ④自分が主治医とは？；高血圧症、糖尿病、高脂血症の方の病気の意識と自分で治せる面が多いのです。医者任せではなく、ともに解決してゆきましょう。
- ⑤血圧は下げすぎないほうがよいのでしょうか？；疾病にもよります。つまり患者さんが100人いたら皆、当院では治療方針が違います。年齢、動脈硬化の度合い、合併症の有無、精神面、環境などをみます。たとえば腎不全に不本意になられてしまった方には、当院では目標血圧は125/60～75程度にしています。
- ⑥コレステロールも下げすぎないようにしたほうがよいのでしょうか？；これも一律に下げたほうがよい、下げないほうがよいとは言えません。このようにいう情報は何か背景に利害などが絡んでいます。たとえば家族性高脂血症の場合、治療を放棄させかねない情報ですね。悪意が隠れています。
- ⑦ 脂肪肝から発がんとは？；NASH（非アルコール性脂肪性肝炎）は脂肪肝ほっておくと、肝硬変そして肝がん発生へ向かいます。実際にアルコールを飲まない方ががんの発生がみられています。当院でもおひとり経験しています。
- ⑧ 大腸検査について；患者さんの訴える大腸検査の辛さ・トラブルなどが一般的に多く、当院では検査を積極的に勧めていませんでした。そのためか最近、先手必勝の大腸がん発見が少なかったように思えます。当院の反省すべき点です。必要な場合、皆様、検査を受けてください。

#### 当院の姿勢のひとつ

徹底した患者さん中心主義です。われわれも頑張りますが、皆様、まかせっきりではいけません。ともに協力し努力をしましょう。望まない病気にならないように。

#### < 院長の 院外ワーク他 3月 >

- 02/（水）千葉県地域医療連携推進協議会・地域共用連携パス シンポジウム  
千葉県境港 県医師会にて
- 10/（木）IT専門家 来日 懇談 当院にて
- 11/（金）午後3時40分 東日本大地震発生、院内緊急体制とる、東北で20m級  
巨大津波発生
- 12/（土）電車など交通機関麻痺、予定検査実行30%、計画停電などへの当院の  
医療体制とり可能な限り診療を行うとした。
- 15/（火）松戸市医師会定例理事会；2次保健医療圏へのEMIネット進出など
- 16/（水）新八柱駅階段の掲示・修正改良について
- 22/（火）経営管理委員会、議員アピール用の資料作成 当院
- 25/（金）松戸市医師会88回総会 衛生会館にて



余震がまだ続いてはいますが、年一回の桜の季節。  
花を愛でて、心を癒しましょう。 岡村(恵)

